



## 2020年10月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年9月14日

上場会社名 株式会社マネジメントソリューションズ  
 コード番号 7033 URL <https://www.msols.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 信也

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 福島 潤一

TEL 03-5413-8808

四半期報告書提出予定日 2020年9月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年10月期第3四半期の連結業績(2019年11月1日~2020年7月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年10月期第3四半期	3,799	36.1	11	95.7	13	94.6	6	96.1
2019年10月期第3四半期	2,791	32.2	258	62.3	257	73.2	171	74.8

(注) 包括利益 2020年10月期第3四半期 4百万円 ( 97.2%) 2019年10月期第3四半期 169百万円 (74.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年10月期第3四半期	0.40	0.39
2019年10月期第3四半期	10.38	10.22

(注) 1. 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年10月期第3四半期	2,693	1,594	58.8
2019年10月期	2,325	1,679	71.8

(参考) 自己資本 2020年10月期第3四半期 1,584百万円 2019年10月期 1,669百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年10月期		0.00		0.00	0.00
2020年10月期		0.00			
2020年10月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年10月期の連結業績予想(2019年11月1日~2020年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,495	41.1	279	37.8	277	35.3	165	43.4	9.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 有  
修正再表示 : 無

(注) 詳細は、P. 6 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年10月期3Q	16,666,200 株	2019年10月期	16,582,500 株
期末自己株式数	2020年10月期3Q	115,447 株	2019年10月期	387 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年10月期3Q	16,582,106 株	2019年10月期3Q	16,490,070 株

(注) 1. 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

2. 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、当社の業績は、期中で新たに採用したコンサルタントの売上高が在籍期間とともに積み上がるため、売上高、利益は下期に偏る傾向にあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計上の見積りの変更)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大を受け世界経済が大きく減速し、先行きが不透明な状態が続いております。

一方、当社グループの事業領域である、プロジェクトマネジメントの分野におきましては、一部業界でプロジェクトの中止・延期が発生しておりますが、デジタルトランスフォーメーション等の社内変革のニーズは引き続き予想され、プロジェクトマネジメント支援に対するニーズは中長期的には堅調に推移するものと予測しております。そのため、当第3四半期連結累計期間においても積極的に採用活動を進め、コンサルタントを106名採用しました。しかしながら、4月から5月にかけて緊急事態宣言の発令等による顧客企業の活動停滞等により、当社事業活動も限定的ながら影響を受けましたが、前年同期比では増収となりました。一方で本社移転や積極的な採用活動の結果、コストが増加し、前年同期比では減益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は3,799,817千円（前年同期比36.1%増）、営業利益は11,154千円（同95.7%減）、経常利益は13,793千円（同94.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,591千円（同96.1%減）となりました。

当社グループはコンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、1,783,505千円となり、前連結会計年度末と比較して12,846千円減少しております。主な要因は、その他が80,252千円、受取手形及び売掛金が85,319千円増加したものの、現金及び預金が178,418千円減少したことによるものであります。

#### ② 固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、910,156千円となり、前連結会計年度末と比較して381,083千円増加しております。主な要因は、有形固定資産が199,884千円、投資その他の資産の敷金及び保証金が140,353千円増加したことによるものであります。

#### ③ 流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、571,693千円となり、前連結会計年度末と比較して131,606千円増加しております。主な要因は、未払法人税等が82,407千円減少したものの、1年内返済予定の長期借入金が110,839千円、その他が82,736千円増加したことによるものであります。

#### ④ 固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、527,886千円となり、前連結会計年度末と比較して322,068千円増加しております。主な要因は、社債が48,000千円減少したものの、長期借入金が370,549千円増加したことによるものであります。

#### ⑤ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、1,594,081千円となり、前連結会計年度末と比較して85,438千円減少しております。主な要因は、自己株式が105,087千円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年12月13日付の「2019年10月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて発表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。なお、新型コロナウイルスの感染拡大による当社グループへの影響は、現時点においては限定的ではありますが、今後新型コロナウイルス感染症の状況の変化により、業績に影響を及ぼす可能性がある場合には改めてお知らせいたします。

なお、当社の業績は、期中で新たに採用したコンサルタントの売上高が在籍期間とともに積み上がるため、売上高、利益は下期に偏る傾向にあります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,226,470	1,048,051
受取手形及び売掛金	535,153	620,472
その他	34,728	114,980
流動資産合計	1,796,352	1,783,505
固定資産		
有形固定資産	63,217	263,102
無形固定資産	129,055	156,724
投資その他の資産		
敷金及び保証金	101,037	241,390
その他	235,762	248,938
投資その他の資産合計	336,799	490,329
固定資産合計	529,072	910,156
資産合計	2,325,425	2,693,661
負債の部		
流動負債		
買掛金	70,246	90,684
1年内償還予定の社債	48,000	48,000
1年内返済予定の長期借入金	32,501	143,340
未払法人税等	82,407	—
その他	206,933	289,669
流動負債合計	440,087	571,693
固定負債		
社債	156,000	108,000
長期借入金	48,323	418,872
その他	1,495	1,014
固定負債合計	205,818	527,886
負債合計	645,905	1,099,580
純資産の部		
株主資本		
資本金	611,855	619,316
資本剰余金	480,855	488,293
利益剰余金	579,872	586,464
自己株式	△161	△105,249
株主資本合計	1,672,421	1,588,824
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△3,036	△4,475
その他の包括利益累計額合計	△3,036	△4,475
非支配株主持分	10,135	9,731
純資産合計	1,679,519	1,594,081
負債純資産合計	2,325,425	2,693,661

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)
売上高	2,791,467	3,799,817
売上原価	1,727,109	2,445,547
売上総利益	1,064,358	1,354,270
販売費及び一般管理費	805,652	1,343,116
営業利益	258,705	11,154
営業外収益		
受取利息	30	1,140
受取配当金	2	2
為替差益	483	485
受取賃貸料	—	3,000
助成金収入	278	1,836
その他	144	574
営業外収益合計	939	7,038
営業外費用		
支払利息	1,555	2,573
和解金	1,036	1,300
その他	0	525
営業外費用合計	2,592	4,398
経常利益	257,051	13,793
税金等調整前四半期純利益	257,051	13,793
法人税、住民税及び事業税	83,478	1,887
法人税等調整額	2,142	5,432
法人税等合計	85,621	7,320
四半期純利益	171,430	6,473
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	241	△117
親会社株主に帰属する四半期純利益	171,188	6,591

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)
四半期純利益	171,430	6,473
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△2,100	△1,724
その他の包括利益合計	△2,100	△1,724
四半期包括利益	169,329	4,749
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	169,464	5,152
非支配株主に係る四半期包括利益	△134	△403

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年3月19日開催の取締役会決議に基づき、自己株式115,000株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が105,024千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が105,249千円となっております。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数の変更)

当第3四半期連結累計期間において、本社の移転及びその時期を決定したため、移転後利用見込のない固定資産について耐用年数の見直しを行いました。また、本社の不動産賃貸借契約に基づく原状回復義務として計上していた資産除去債務の使用見込期間の変更を行いました。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ62,721千円減少しております。